

学生担当者報 11

発行 / 文理教学生担当委員会 発行責任者 / 茶谷良佐 編集責任者 / 辻 雄二郎

TEL 0743-63-1511(内線5817), 直通:0743-63-2489 FAX 0743-62-5780
E-mail tsa@tenrikyo.or.jp TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp

Vol. 393
立教182年
2019年
10月25日発行

お知らせ

十一月例会
・期日 立教182年11月25日
・時間 学生担当者大会終了後
・場所 第2食堂

学生層育成者講習会 日程・会場案内

【直属学生層育成者講習会】
・名東 11月22日 12時〜 大教会
・岡 11月23日 12時〜 大教会
・泉 11月23日 12時〜 大教会

報告

九月例会
去る9月25日、教庁4階講堂に於いて「9月例会」を開催。出席は40教区、17直属。

人事

《立教182年9月25日付》
【教区学生担当委員長辞令交付】
・馬場 豊 (兵庫)

【直属学生担当委員長辞令交付】
・宮垣 進 (河原町)
・福本正太 (加古・印南)

【学生担当委員会事務局退職者】
・金谷定治 (越乃國・加賀高松)
・北村真彦 (芦津・芦姫)

業務記録

《立教182年9月16日〜10月15日》
9月18日 事務局連絡会
24日 担当者活動部部会
25日 委員会 例会
担当者報チーム会議
編集部部会
研修会チーム会議
ビデオチーム会議
26日 ビデオチーム会議
27日 学修部部会
10月3日 人材育成部部会
4日 担当者活動部部会
5日 学生部部会
委員会
学修高校卒業生コース研究室会議
春の学生おぢばがえり
プロジェクトチーム会議
編集部部会

6日 学修大学の部研究室会議
15日 学生連絡会
16日 事務局連絡会

委員会発足にあたり (九月例会挨拶)



只今表統
領先生より
十五期学生
担当委員会

委員長の辞令をお引き受けいたしました、茶谷でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。尊い御用に身の引き締まる想いと、改めて親々の伏せ込みの計り知れなさに感謝いたしております。私は男兄弟が四人いるのですが、皆それぞれに、私からすると素晴らしい取り柄を持ち合わせております。先日次男と少し話をしておりましたら、「あれ、兄さんの取り柄は？」と言われました。そうですね。私には取り柄がないんで

す。ですからこのような御用を頂いて、はたして委員長として、どう務めさせていたどうかと考えることができました。

先程、表統領先生のお話を聞かせていただきました。確信した事があります。親神様、教祖はもとより、真柱様に少しでもご安心いただけるように、常に親の思いを求めて務めてまいりたいと思います。身近な所でいきますと、実の親にどのようでしたら安心していただけるよう、日々を通ることができるのか、そういった身近な所から実践を重ねて、そして私たちの理の親である真柱様にご安心いただけるよう、成人した姿をご覧

第十五期学生担当委員会

委員長 茶谷 良佐

ただけるように務めていきたいと思ひます。また、学生層育成の面におきましては三代真柱様より「共に育つ努力」という事をよくお教えいただいております。その姿勢を忘れずに学生一人ひとりに布教の心で、しっかりとおぢばがえりの大切さを伝えていきたいと思ひます。まだまだ未熟な私ではありますが、先生方には十四期同様、十五期にもご理解とご協力を賜りまして、三年間共に務めさせていただく事をお願いいたします。三年間どうぞよろしくお願ひいたします。

立教182年 学生担当委員会 活動方針 『誠の心で人材の育成につとめよう』

web Happist
明日につながる学生WEBSITE
https://happist.net

第15期学生担当委員会 委員紹介



副委員長
辻雄二郎
(本部)



副委員長
葛西直己
(津軽)



■総務
委員長
茶谷良佐
(泉)



委員 (兼事務局長
兼人材育成部長)
高井義誠
(本部)



■庶務会計部
部長 (事務局長)
松山勇一
(本部)



委員
片山かおり
(本島)



委員
小西祥治
(都)



委員
中山祥吉
(あきよ志)



委員
小塚嗣夫
(此花)



■担当者活動部
部長
深谷太清
(やまとよふき)



委員 (兼庶務会計部)
岸七三郎
(本部)



委員
飯降好助
(本部)



委員
上村知孝
(秋津)



委員
平野総吉
(堺)



■学生部
部長
富松基成
(本部)



委員
宗岡真雄
(本部)



委員
松森芳夫
(高岡)



委員
吉村辰徳
(防府)



委員
中山正直
(本部)



■編集部
部長
清水慶政
(兵神)



委員
入江ゆき
(本理世)



委員
東井申雄
(本部)



委員
清水学
(東)



委員
勝村宏樹
(東濃)



■学生生徒
修養会部
部長
柏原信弘
(名東)



委員
西田昭芳
(本部)



委員
越智久輝
(愛豫)



委員
幸田真生
(網島)



■人材育成部
部長
置田善道
(中河)



『任期を終えて』九月例会時の挨拶(要旨)』 第十四期学生担当委員会 委員長 松村孝吉

第十四期の委員会を代表いたしまして御礼のご挨拶をさせていただきます。

三年前「見つめ直す三年にした」という思いで始め、学修高校の部の体制変更や大学の部での宿舍の統合、また『Happist』のWEB配信という形への移行、そして、Work & Talkの件など、振り返ると目まぐるしく過ぎたなあというのが素直な感想であります。いずれも素晴らしい行事であり、大切な冊子でありました。それだけに形を変える上では悩みもし、様々な声もいただきました。しかし、その時々々の学生に合わせた育成を展開し続けるにはスリム化する必要があると考えて、先生方には

無理なお願ひも致しながら敢えて進めさせていただきます。また、この御用を通して多くの先生方と出会い、教えていただくことも山ほどありました。最近も、ある教会長さんから『教会に繋がる信者子弟をどう繋いでいくか』という話題で、こんな話を聞かせていただきました。

「ウチの教会に繋がる信者さん、ある年代までは殆ど繋がっていません。しかし、その年代から下はみんな繋がっているんです。」「繋がっていない層に対しては、少年会を卒業する頃から行事などへの声かけを怠っていました。しかし、学担に携わるようになり、学修をはじめとした行事への声かけをしてきた世代からは、大人になってからも参拝に来

てくれるのです。たとえその時は行事に参加してくれなくても、声を掛け続けたことで結果的に繋がってくれているのです。だから、今はどんな子にも必ず声を掛け続けるようにしています。学生層の育成は肝ですよ。」

学生時代の育成こそ大事な時なのだと思感するお話をした。声を掛ける、丹精する意識を持ち続けることが大事なのだ、改めて親神様から「お前は分かっているのか」と諭していたいた気持ちであります。今後、御用の上での立場は変わりますが、育成者としての立場は変わりません。今後も多くの若者に道に繋がってもらえるように、まず自身自身が道の素晴らしさを感じながら通るとともに、声かけに努めさせていただきます。三年間、誠にありがとうございました。

道の学生ひのきしんDAY 開催報告

感謝の心を胸に、君だけの笑顔の種をまこう！

九月十五日、「感謝の心を胸に、君だけの笑顔の種をまこう！」をスローガンに「道の学生ひのきしんDAY」が開催され、五百五十一名の学生が参加しました。

(十月二十日現在)

○愛知教区(尾張ブロック)

愛知教区尾張ブロックでは、十名の学生が参加し、デイサービス「花とミズキ」を会場に、施設内の清掃ひのきしんを実施しました。

学生たちは施設を利用する方々が気持ちよく使えるようにと、一生懸命に床を磨いたりお風呂場の掃除に励みました。そして、ひのきしんを通して学生同士の仲を深めることができました。また、ひのきしん後には、「ひのきしん」についてのお話を聞き、振り返

りを行うことで、ひのきしんの大切さを改めて実感することができました。

○宮城教区

宮城教区学生会では、二名の学生が参加し、婦人会・青年会の方とともに一番町アーケードから勾当台公園までの清掃ひのきしんを行いました。学生たちは晴天のご守護のもと、和気藹々とした雰囲気でのひのきしんに取り組み、昼食後には有志の献血活動にも参加しました。

参加した学生は、ひのきしんDAYを通して、普段あたりまえに感じていることのありがたさや、道の仲間との充実した時間を味わえた一日となりました。

青空

ある暑い夏の日、外で妻の名を呼ぶ声。後からついていき、顔を出すと教会に馴染みのある近所の女子中学生が二人。怪我した男の子を助けてやっつてと言いに来た。見ると顔からひざから血が流れている。教会で軽く手あてをし送って行くと、祖母らしき人が出てきたので理由を話すと、どちら様ですかと尋ねるので天理教の岩佐ですと答えると、相手の顔がゆるむ。聞くとその子の母親と私の妹が同級生であることがわかった。時は七月半ば、こどもおちばがえりのお誘いがのどまで出かかったが飲み込んでしまった。これを言いたくて送ってきたのかと思われなくなかったのだ。さすがにこのことは少し落ち込んだが、喜びの方が大きかった。教会に出入りしていたやんちゃで照れ屋な彼女達の優しさと、教会にその子連れられてきた事。神様の思いは彼女達に伝わっているのかも知れないと思えた。春にはおちばに沢山の学生達が寄り集う。お道の希望と未来が詰まったその場所に、来年は彼女達も誘ってみよう。

徳島教区学生担当委員会前委員長 岩佐秀哉

秋期直属学生リーダー講習会 開催報告

天理教学生会では、十月十三日に第二母屋を会場に「立教百八十二年 秋期直属学生リーダー講習会」を開催しました。当初は十二、十三日の一泊二日での開催予定でしたが、大型台風十九号の接近に伴い直前に十三日のみの開催となりました。今回は、開催趣旨に「道の学生がおちばに帰り集い、教会につながる大切さ及び直属アワーの意義を認識する。また今回の講習会を通して仲間との存在と信仰の喜びを感じ、今後のお道を歩んでいく上での糧とする。」と掲げ、八十二名(直属二十三団体三十六名、スタッフ四十六名)の学生が参加しました。

はじめに、これまでの自身の信仰を振り返ると共に、これからのお道の通り方や教会との関り方について見つめ直し、次に直属学生活動についてや、春の学生おちばがえりにおける直属アワーをより充実させるよう話し合いを持ちました。また、その後に行った「ゲーム講習会」では、楽しみながら、今後の活動に活かすためのスキルを学びました。

おわりに、講習会全体を振り返り、今後の目標を立て、実践を誓い合いました。

「まなびば」開催会場一覧《11月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者	電話番号
群馬	11月9日13時~10日15時	教務支庁		
岩手	11月30日10時~ 12月1日8時30分	国立岩手山青少年交流の家		
新潟※	11月9日14時~10日14時	富山教務支庁		
富山※	11月9日14時~10日14時	教務支庁		
石川※	11月9日14時~10日14時	富山教務支庁		
福井※	11月9日14時~10日14時	富山教務支庁		

※新潟・富山・石川・福井教区は合同開催
☆実施計画書は2ヵ月前までにご提出ください。

「立教183年 春の学生おぢばがえり」

開催要項

- 【趣 旨】** 一人でも多くの学生が仲間と共におぢばに帰り集い、おぢばで聞かせていただくことを心に治め、日々の生活を通る上での方針とする。また、生かされていることへの感謝の気持ちと、つながりの大切さを知る。
さらに、をやの思いを求め、共に時代を担うようほくへと成人していくことを誓い合う場とする。
- 【スローガン】** 次代を担うようほくへ
- 【期 日】** 立教183年（令和2年）3月28日（土）
- 【内 容】** ○式典 午前10時 本部中庭
○直属アワー 式典後より午後4時まで
○別席
※27日に「前夜祭」（午後7時～午後9時）を行います。
- 【参加対象】** 高校生（新1年生を含む）、大学生、短期大学生、専門学校生、大学院生等
- 【動員目標】** 6500人
- 【主 催】** 春の学生おぢばがえり実行委員会
天理教学生担当委員会
〒632-0035
奈良県天理市守目堂町213-4 おやさとやかた真南棟3階
Tel 0743-63-1511 内線 5820（天理教学生会）
Tel 0743-63-2489 （天理教学生担当委員会事務局）

立教183年 学生生徒修養会 高校卒業生コース

高校卒業生が進学や就職などそれぞれの道へと進むこの時期に、教えを学び、同世代の繋がりを深めることは、その後の信仰生活の上で有意義なことです。

卒業後、どのような環境においても、おぢば、教会に繋がりを、教えを拠り所とした生活を送ることができるよう、以下の要項で学生生徒修養会 高校卒業生コースを開催いたします。

募集要項

- 【名 称】** 立教183年 学生生徒修養会 高校卒業生コース
- 【主 催】** 天理教教会本部
- 【事 務 局】** 天理教学生担当委員会
- 【期 間】** 令和2年3月10日（火）～12日（木）[2泊3日]
- 【受講対象】** ①令和元年度高等学校卒業予定者
※卒業後の進路は問いません。
※天理高等学校第Ⅰ部、第Ⅱ部、天理教校学園高等学校の卒業予定者も受講可能です。
②全期間を通して受講できる者
- 【募集人員】** 500名
- 【受講御供】** 5,000円
- 【内 容】** 講話、グループワーク、お楽しみ行事など
- 【集合日時】** 3月10日（火）午前9時～9時30分
- 【解散日時】** 3月12日（木）午後2時頃
- 【申込方法】** 以下の書類を整え、最上級教会長を経て、学生担当委員会事務局に申し込んでください。
・受講願書 1通
・返信用封筒 1枚
(保護者氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付ください。)
- 【申込期間】** 令和元年11月25日（月）～令和2年1月31日（金）
定員になり次第締め切らせていただきます。

※受講にあたっての詳細及び必要事項は、書面にて1月15日以降、随時保護者宛に郵送いたします。

※本人の意思を確認の上、お申し込みください。

※受講願書は学生担当委員会事務局、直属学生担当委員会、各教務支庁にあります。

Websiteでもダウンロードできます。 <https://tsa.tenrikyo.or.jp>

問い合わせ先

天理市守目堂町213-4 おやさとやかた真南棟3階 学生担当委員会事務局

[郵便] 〒632 - 8790 天理郵便局私書箱1号

[電話] 0743 - 63 - 2489 （学生担当委員会事務局直通） / [FAX] 0743 - 62 - 5780



<https://tsa.tenrikyo.or.jp>

Web<Happist>予告!!

NEWS&INFO

おせち学生ひのきしん隊 PR

連載 毎週月曜更新

・教理コーナー

おやさまと若者 —現代を生きる君へ— **上田 嘉世** (本部員)

・信仰エッセー

明日の地図ひろげて

松山 勇一 (本部青年)

勝村 宏樹 (東濃大教会長)

らんくら 毎週金曜更新

・四コマ漫画

おさんぽ日和

※内容は一部変更になる場合があります。

web
明日につながる学生WEBSITE
Happist

親しみやすさはそのままに、<Happist>が生まれ変わりました。これまでよりも身近に、手軽に楽しめるWeb <Happist>をぜひご覧ください!

詳しくはWebで。
さあ、君もHappistで検索

Happist.net 検索

<https://happist.net>